

井上さちこ通信

みなさまと一緒に歩みます 2025 (令和7) 新春号 / 討議資料

井上さちこ応援団 : 廿日市市福面 3-14-14

Eメール:luckey@network.email.ne.jp HP <https://www.inoue-sachiko.com/>



9年前から毎週月曜日に阿品台交差点で、挨拶運動をしています。

井上さち子さんを応援します (春日キスヨ)



プロフィール
福祉学者、社会学者
専門は家族問題

京都精華大学教授、安田女子
大学教授、2012年まで松山
大学人文学部社会学科教授

市政を担う議員の大事な資質とは何でしょうか。嘘をつかず「信頼」でき、地域住民の日々の暮らしに精通し、大所高所からの判断力があること。井上さんこそ、そうした力の持ち主だと思います。井上さんは「弱者の視点」「税金を大切に使う」をモットーに、長年の議員活動のなかで老弱男女を問わず多くの人とつながり、その話に耳を傾け、多角的な視点に立ち、子育て・教育環境の整備、高齢者や障がい者の生活・介護支援、地域道路等生活環境の整備、等々、数多くの政策課題を立ち上げ提言し、それを実現してきた人です。こうした井上さんの力は、超高齢・少子化、格差社会の拡大、気候変動による災害の多発で生活の厳しさが増していくことが予測されるこれからの時代、さらに必要なものと考えます。

令和7 (2025) 年団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となります！

～在宅を支えるホームヘルパー制度の充実を目指します～

■毎年9月の老人福祉月間には「廿日市市介護予防・生活支援員の養成研修」の成果を質問し、在宅を支える介護職員の確保をチェックしています。

～合併前の平成17年に1区女性会の皆さんと署名を集め、おおのハートバスの停留所を4ヶ所増やしました～

「青葉台集会所前」「宮島口上」「宮島口東3丁目」「宮島口」
今になって本当に助かっていますという
お声をいただいています。





2024(令和6)年1月、阿品台交差点(ふじタウン北入り口)について、住民の方の要望があり井上さちこはその要望を一緒に市に届けました。その結果、2024(令和6)年10月に「左折レーン」が完成。宮島の観光シーズンに間に合い、交通渋滞緩和に役立ちました。

誰もが安心して、妊娠・出産・子育てができるよう、身近な場所で見守り、サポートする体制(ネウボラ)の取入れについて、いち早く一般質問し、実現しました！



はつかいち図書館で借りた本を、近くの市民センターでも返せるようにしました！

過疎地域や中山間地域のガソリンスタンド問題に取り組んでいます。2030(令和12)年を目指して電気自動車への切り替えが進む今、農業機械用のガソリンや暖房用の灯油など車の用途以外の需要が多いのが地域のガソリンスタンドです。吉和と宮島でも1軒になりました。佐伯、大野地域でもガソリンスタンドが減っています。ガソリンスタンドは個人の店の問題ではなく、地域の暮らしを支えるところという意識を、市役所が持つように、先進地事例を提言しています。

阿品台交差点付近の市営墓地前地のバス停や墓地に行く溝も、高齢者がまたぎにくくなっているため、グレーチングの設置を要望し、実現しました。超高齢化社会では、細やかな配慮が必要です。

予算委員会で何度も質疑し2020(令和2)年11月から■移動図書館車たんぽぽ号の巡回先の市民センター・支所(四季が丘・宮園・原・大野東・吉和市民センター、宮島支所)、■巡回日時以外では「はつかいち市民図書館、大野図書館、さいき図書館、移動図書館車たんぽぽ号)」の本の返却と予約本の受け渡しが可能になりました。



宮島口東3丁目の公園のトイレ。トイレの清掃ボランティアも高齢になり負担が大きくなりました。トイレの廃止も区で結論を出せば市は尊重しますとの答弁をいただいています。

2025(令和6)年12月の一般質問では、高齢者の加齢性難聴者への補聴器の購入費助成を取り上げました。聞き取りづらくなると外出がおっくうになったり、人と付き合うのが嫌になったりしがちで、フレイル予防と認知症予防のためにも、補聴器購入補助を提案しました。県内では、福山市、尾道市が導入しています。廿日市市も検討するとの答弁でしたので、時機をみて、再質問するつもりです。

ご意見・ご相談があればお寄せください。